

# 競技注意事項

## 1. 競技規則について

本競技会は、2022年度公益財団法人日本陸上競技連盟競技規則および本大会申し合わせ事項によって実施する。

## 2. 練習場所および選手控え場所について

- (1) ウォーミングアップは、トラック全周レーンを使う種目(400m等)が行われていない時間に限り、バックストレート側のみににおいて使用できる。
- (2) ウォーミングアップ等の行動が、競技ならびに審判の妨げにならないように注意すること。
- (3) 投てき競技の練習は、危険防止のため空き地での練習は禁止とする。
- (4) 選手控え場所はスタンドおよび芝生席のみとし、競技場内は禁止とする。

## 3. 変更および招集について

- (1) 選手変更および当日エントリーは、一切認めない。
- (2) トラック競技の招集完了時刻は、その競技開始時刻を基準とし20分前で完了する。
- (3) フィールド競技は、本競技会に限り招集所での招集は行わず、その種目の競技開始時刻の10分前に競技場所(現地)で行う。
- (4) リレー競走の出場チームは、当該競技の招集完了時刻の60分前までに、リレーオーダー用紙に走順および監督署名をし、競技者係(招集所)に提出すること。また、リレーオーダー提出後は必ず、招集完了時刻までに招集手続きを完了すること。
- (5) 同一人が2種目以上同時に兼って出場し、競技時刻が重複する場合はあらかじめ競技者係に申し出て、その許可を得るとともに、重複している種目の競技役員(主任)に申し出て、指示により行動すること。

## 4. アスリートビブス(登録番号)について

- (1) アスリートビブスは各自で作成のうえ、競技中は胸部および背部にはっきり見えるように付けなければならない。ただし、跳躍種目の競技者は、胸部または背部のいずれかに付けるだけでよい。
- (2) トラック競技に出場する競技者は、招集受付時に写真判定用腰ナンバーカードを受け取り、所定の位置に取り付け、競技終了後フィニッシュライン付近で競技役員に必ず返却すること。  
また、4×400mの第2および第3走者は、腰ナンバーカードを左腰に取り付ける。

## 5. 競技について

- (1) スタートコールは、イングリッシュコマンドで行う(「オン・ユア・マークス」、「セット」)。
- (2) 不正スタートをした競技者(チーム)は、1回目で失格とする。
- (3) スタート時の不適切行為に関しては、審判長によって警告(イエローカード)を与えられることがある。本競技会では、同一レースのイエローカード2枚で当該レースのみ失格(レッドカード)とする。ただし、本競技会では累積しない。
- (4) 走高跳および棒高跳のバーの上げ方は次の通りとする。ただし、天候の状況により変更することもある。  
走高跳〔男子〕 1m60(練習) 1m65 - 1m70 - 1m75 - 1m80 - 1m85 - 以降3cm単位で上げる。  
〔女子〕 1m25(練習) 1m30 - 1m35 - 1m40 - 1m45 - 1m50 - 以降3cm単位で上げる。  
棒高跳〔男子〕 3m20(練習) 3m40 - 3m60 - 3m80 - 4m00 - 以降10cm単位で上げる。  
〔女子〕 3m00(練習) 3m20 - 3m40 - 3m60 - 3m80 - 以降10cm単位で上げる。
- (5) 三段跳の踏切板は、砂場から男子11m、女子9m地点に設置する。
- (6) フィールド種目のオープン参加で走高跳および棒高跳以外の試技は3回とする。

## 6. 競技用具等について

- (1) スパイクシューズのピンの長さは、走高跳およびやり投は12mm以下、その他の種目は7mm以下とする。
- (2) 競技用具は主催者側で用意したものを使用する。ただし、個人の所有の競技用具の使用を希望する者は、検定を受けて合格したものに限り使用を認める。

## 7. 抗議・上訴について

発表された結果に対する抗議は、競技規則に定められた時間内に、競技者本人または代理人から総務員を通じて審判長に対して口頭で行う。さらに、この裁定に納得できない場合は預託金を添え、総務員を通じて文書で申し出ること。

## 8. 得点および表彰について

- (1) 得点是对抗種目別得点制とし、1位8点、2位7点・・・7位2点、8位1点とする。  
また、新記録ポイントとして岡山県新10点、岡山県実業団新7点、大会新5点を加算する。  
なお、タイ記録については、各新記録ポイントの1/2点を加算する。
- (2) 各決勝種目終了後、第1位は賞状とメダル、第2位・第3位は賞状を授与するので、速やかに表彰係まで取りに行くこと。
- (3) 団体対抗表彰は、総合の部、男子の部および女子の部とする。

## 9. その他

- (1) 天候・出場人数およびその他の状況により競技開始時刻・組編成等の変更をする場合もある。  
その場合は、アナウンスにて連絡をする。
- (2) プログラム記載事項に訂正がある場合は、すみやかに競技者本人もしくは代理人が大会本部に申し出ること。
- (3) 競技場の1階更衣室は利用できるが、更衣のみでシャワーの使用は禁止とする。
- (4) リザルト(競技結果)は、ウェブサイトに掲載する(3密を避けるため記録掲示板への貼り出しは行わない)。
- (5) 競技者が競技会中に発生した傷害・疾病等は、傷害保険の加入範囲および現場での応急処置以外の責任は一切負わない。  
また、本競技会に参加するすべての方々(競技者・チーム関係者・競技運営関係者等)の感染に対するいかなる責任も一切負わない。
- (6) 貴重品類等は各自で管理する。紛失・盗難等にあっても主催者はその責任は一切負わない。